



百年の信頼を未来につなげる

2018年3月期中間決算説明会

株式会社鳥羽洋行

2017年11月20日（月）

1. 2018年3月期中間決算の状況
2. 2018年3月期通期の予想
3. 2018年3月期下期の活動
4. 株主還元

1. 2018年3月期中間決算の状況

1. 2018年3月期中間決算の状況①



< 2018年3月期中間決算のPL概要（連結） >

◆ 売上高 13,921百万円（前年同期比32.1%増）

◆ 営業利益 864百万円（前年同期比86.1%増）

◆ 中国は、F A 機器の需要が拡大。

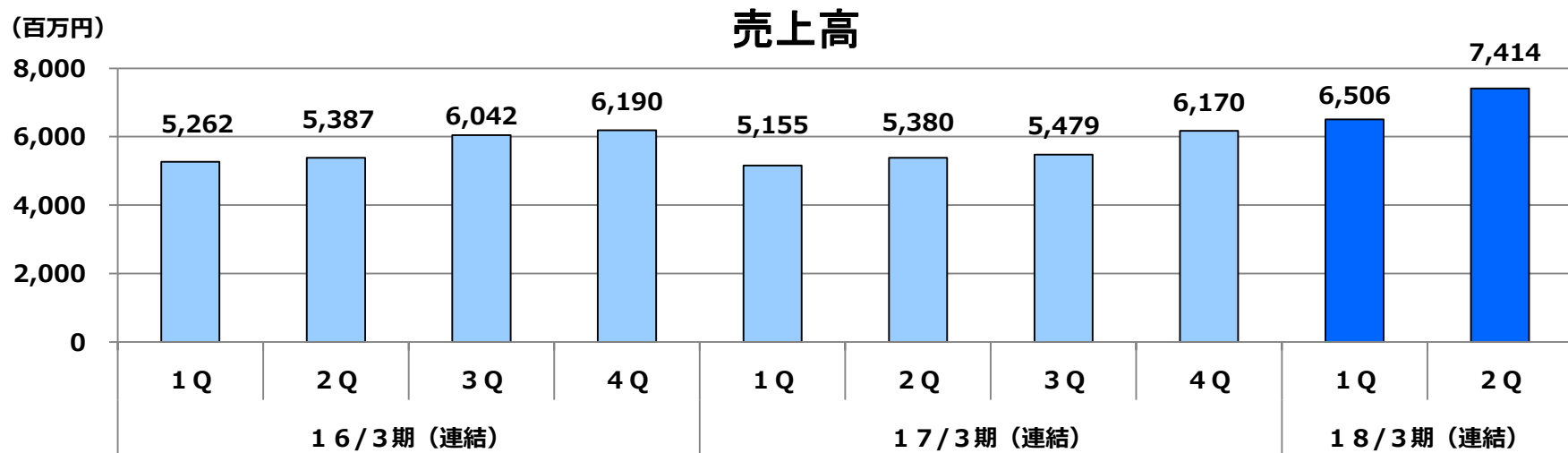
(百万円)

	17/3月期 2Qtr 前期	18/3月期 2Qtr 当期	前年同期比 (増減率)
売上高	10,536	13,921	32.1%
営業利益	464	864	86.1%
(営業利益率)	(4.4%)	(6.2%)	—
経常利益	505	920	82.2%
(経常利益率)	(4.8%)	(6.6%)	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	247	957	286.9%
(四半期純利益率)	(2.3%)	(6.9%)	—

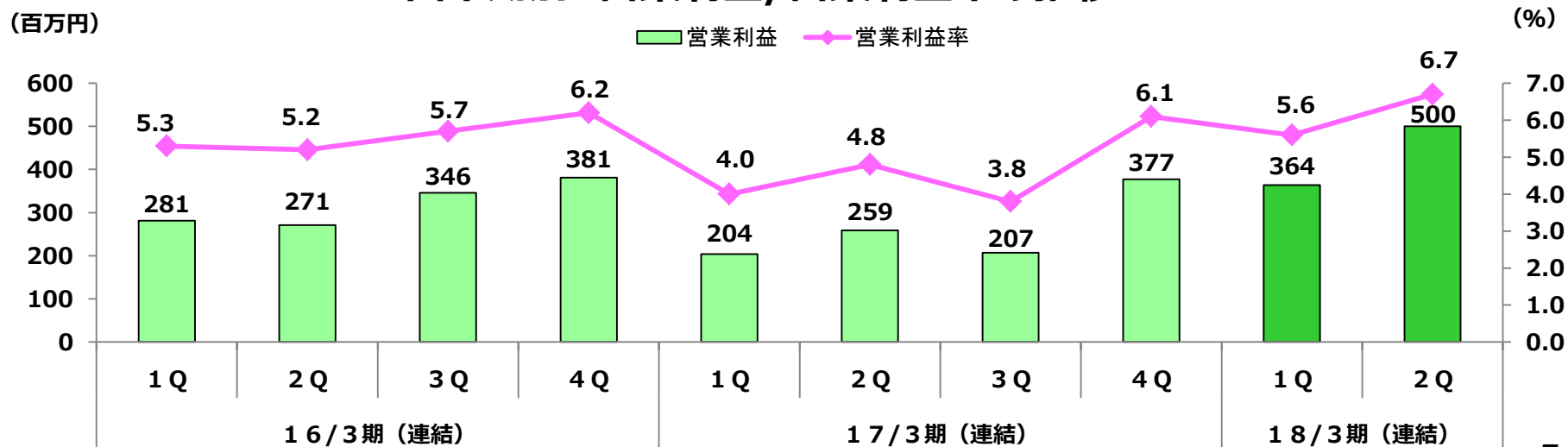
1. 2018年3月期中間決算の状況②



売上増加とともに営業利益率も続伸



四半期別 営業利益/営業利益率の推移



1. 2018年3月期中間決算の状況③



<連結貸借対照表>

(単位：百万円)

	17/3末	構成比	18/3 2 Qtr	構成比
流動資産	18,140	82.5%	20,265	80.8%
現金・預金	9,426	42.9%	8,831	35.2%
受取手形・売掛金※1	8,461	38.5%	11,121	44.3%
商品	110	0.5%	173	0.7%
固定資産	3,853	17.5%	4,814	19.2%
資産合計	21,994	100.0%	25,079	100.0%
流動負債	6,611	30.1%	8,879	35.4%
支払手形・買掛金※2	6,173	28.1%	7,843	31.3%
短期借入金	—	—	371	1.5%
固定負債	336	1.5%	471	1.9%
負債合計	6,947	31.6%	9,350	37.3%
純資産合計	15,046	68.4%	15,729	62.7%
負債純資産合計	21,994	100.0%	25,079	100.0%

在庫は少ない

中国子会社の
短期借入金

(※1) 電子記録債権を含む

(※2) 電子記録債務を含む

<キャッシュフロー計算書>

(単位：百万円)

	17/3 上期	18/3 上期
営業キャッシュフロー	649	△687
投資キャッシュフロー	△26	509
財務キャッシュフロー	△364	85
現金及び現金同等物に係る換算差額	△26	△2
現金及び現金同等物の増減額	231	△94
現金及び現金同等物の期末残高	7,584	8,331

2. 2018年3月期通期の予想

<市場環境>

◆半導体市場が拡大

- ・IoT（モノのインターネット）やクラウドコンピューティング等の普及による拡大

◆ロボット需要の拡大が継続

- ・人手不足による製造現場の自動化ニーズ（省人化・省力化）

◆自動車市場の変化

●ADAS（先進運転支援システム）技術の普及が本格化

- ・衝突被害軽減ブレーキ
- ・レーンキープアシスト
- ・全車速追従クルーズコントロール
- 等が実用化

●EV（電気自動車）化の動き

◆一部仕入先の需給逼迫

- ・上記のような市場拡大に伴い、一部仕入先の商品の需給が逼迫のため、受注から納品までの期間が長期化している。

2. 2018年3月期の業績予想（連結）



今期業績予想の修正（2017/10/23公表）

（単位：百万円）

	17/3期	18/3期予想	前期比 (増減率)
売上高	22,185	25,500	14.9%
営業利益	1,050	1,580	50.5%
（営業利益率）	（4.7%）	（6.2%）	（1.5P）
経常利益	1,153	1,680	45.6%
（経常利益率）	（5.2%）	（6.6%）	（1.4P）
親会社株主に帰属する 当期純利益	765	1,100	43.7%
（当期純利益率）	（3.4%）	（4.3%）	（0.9P）

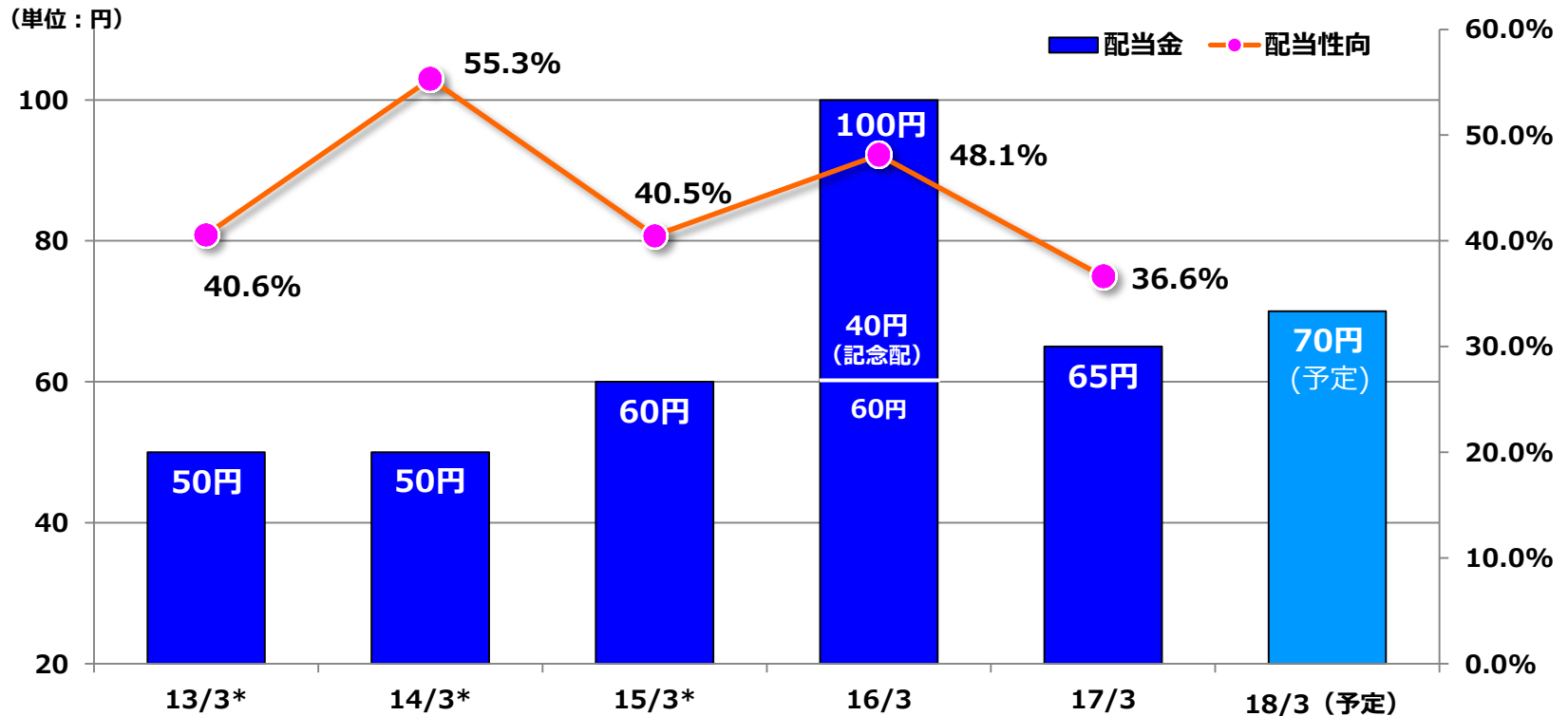
3. 2018年3月期下期の活動

<下期の活動>

- 設備投資需要増加している業種への攻勢強化
 - ▶ 有機 E L・半導体設備に関連する得意先への攻勢
 - ▶ 自動車の自動化（A D A S）や E V 化を中心とした自動車・車載部品に関連する得意先の設備投資需要の取り込み
 - ▶ 内需型製造業（住宅・食品・医療機器関連など）への販路拡大
 - ▶ 当社主催『複合展示会』を積極展開しPR活動強化
- 有望商品（新商品）の発掘
 - ▶ レーザー溶接機・ろ過フィルターに続くヒット商品の発掘
- 海外子会社との連携強化
- 新しい海外進出先の検討

4. 株主還元

○1株当たりの配当金及び配当性向の推移



※16/3月期については、創業110周年記念の記念配当金40円が含まれております。

※配当性向については、16/3月期より連結での数字で計算しております。

■ 株主還元方針

- 1株当たりの配当金 **40円** を下限
- 連結配当性向は **35%** 以上

● 株主優待は「クオ・カード」を採用しています

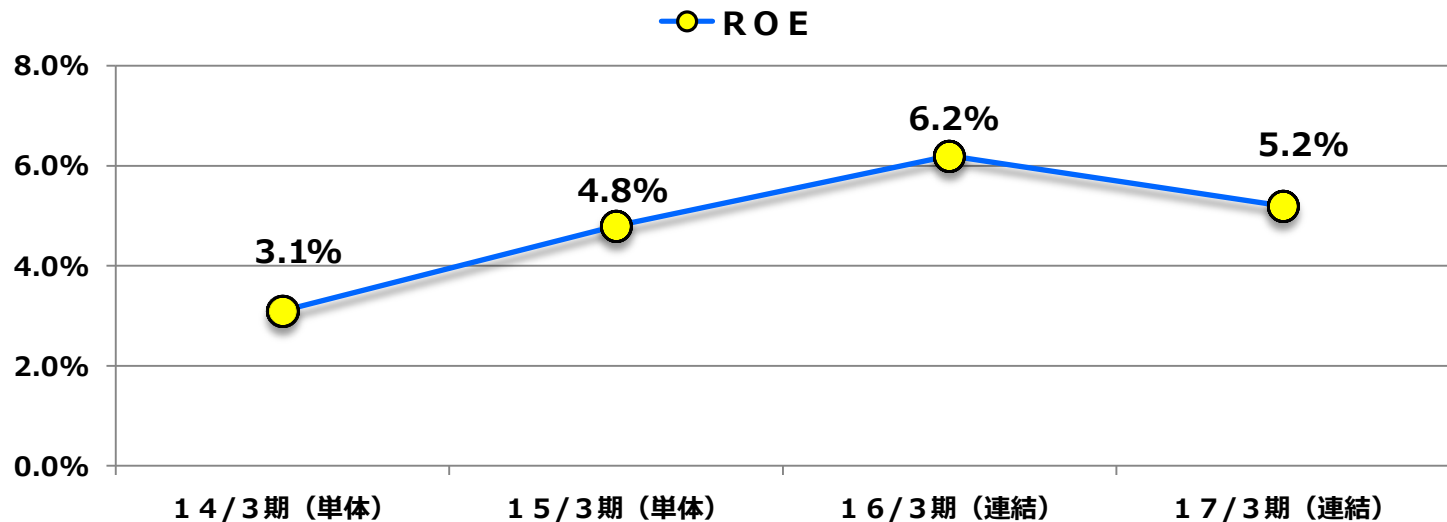


対象株主 (3月末時点所有株式)	単年度株主の場合	継続保有3年以上
1,000株以上	当社クオ・カード (3,000円) を進呈	当社クオ・カード (6,000円) を進呈
100株以上1,000株未満	当社クオ・カード (1,000円) を進呈	当社クオ・カード (2,000円) を進呈

＜クオ・カードの代金の一部は、「緑の募金」へ寄付されます。＞

中期経営目標 ROE 8%

ROEの推移



(*) 14/3期～15/3期のROEは単体ベース

この資料には、2017年11月20日現在における弊社の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競業状況等に関わるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の数値と大幅に異なる可能性があります。

従いまして、その内容につきましては、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。また、本プレゼンテーションは、投資を勧める目的のものではございません。

[問い合わせ先]

株式会社 鳥羽洋行

管理本部総務グループ I R 担当

住 所：〒112-0005

東京都文京区水道 2 丁目 8 番 6 号

電話番号：03-3944-4031

F A X：03-3944-4091

E メール：kanri-01@toba.co.jp